

第43回技能五輪全国大会

開 催 計 画

1 目的

第43回技能五輪全国大会(以下「全国大会」という。)は、国内の青年技能者の技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供するなど、広く国民一般に対して、技能の重要性、必要性をアピールすることにより、技能尊重気運の醸成を図ることを目的とする。

2 主催

中央職業能力開発協会(以下「中央協会」という。)及び山口県の共催とする。

3 後援(予定)

厚生労働省、文部科学省、経済産業省、国土交通省、各都道府県(山口県を除く)、各都道府県職業能力開発協会、独立行政法人雇用・能力開発機構、(社)全国技能士会連合会、(社)日本経済団体連合会、(社)日本産業訓練協会、NHK

4 協賛(予定)

日本木型工業会、(社)全国タイル業協会、(社)日本タイル煉瓦工事工業会、全国管工事業協同組合連合会、(社)日本空調衛生工事業協会、全国石製品工業協同組合連合会、(社)全日本屋外広告業団体連合会、(社)日本左官業組合連合会、(社)全国家具工業連合会、全国建具組合連合会、全国建設労働組合総連合、(社)全国中小建築工事業団体連合会、(社)東京中小建築業協会、(社)日本建築大工技能士会、(社)日本ジュエリー協会、フラワー装飾技能検定中央協議会、F N C F クラブアーティスティック・ジャポン、NPO法人日本理美容技能協会、日本美容技能協同組合、全国理容生活衛生同業組合連合会、(社)全日本洋裁技能協会、日本ファッション・クリエート協会、(社)日本洋装協会、(協)全日本洋菓子工業会、(社)日本洋菓子協会連合会、(社)日本自動車整備振興会連合会、(社)全国調理職業訓練協会、(社)全日本司厨士協会、(社)日本造園組合連合会、(社)日本造園建設業協会、(社)全国和裁団体連合会、(社)日本和裁士会、全国日本調理技能士会連合会、(社)日本ホテル・レストランサービス技能協会、(社)電子情報技術産業協会、オートデスク(株)、大隈豊和機械(株)、ジェロボーム(株)、シスコシステムズ(株)、(株)ゼネテック、(株)滝澤鉄工所、(株)デンソー、日本オートマチックマシン(株)、日本ユニシス(株)、フェスト(株)、(株)日立製作所 オートモティブシステムグループ、(株)フルーク、(株)マキタ(株)ミットヨ、幸乃茶屋、(株)レジーナ、大昭和精機(株)、イサム塗料(株)、ブラザー・スイスループ・ジャパン(株)、住友スリーエム(株)、(社)日本冷凍空調工業会、(社)日本冷凍空調設備工業連合会、全国赤煉瓦協会、日本自動車車体整備協同組合連合会、(社)日本自動車工業会、トヨタ自動車(株)、アネスト岩田(株)、(社)全国調理師養成施設協会、JA共済損害調査(株)、ダイキン工業(株)、三菱電機(株)

5 競技職種及び競技会場（予定）

全国大会の競技職種及び競技会場は、下表のとおりとする。

競 技 職 種		競 技 会 場
職種名	新規	
機械組立て メカトロニクス 木型 タイル張り 配管 電工 工場電気設備 広告美術 左官 家具 建具 建築大工 フラワー装飾 美容 理容 れんが積み		山口県立きららスポーツ交流公園 山口県吉敷郡阿知須町きらら浜 509-50
機械製図 貴金属装身具 洋菓子製造 西洋料理 日本料理 レストランサービス ITPCネットワークサポート グラフィックデザイン 情報技術 情報ネットワーク施工 アニメーター		山口県セミナーパーク 山口県山口市秋穂島 1062
構造物鉄工 冷凍技術		山口県消防学校 山口県山口市鑄銭司6440-1
電子機器組立て 石工 洋裁 造園 和裁		山口県維新百年記念公園 山口県山口市吉敷3995-1
抜き型 旋盤 電気溶接 自動車板金 曲げ板金		山口職業能力開発促進センター (ポリテクセンター山口) 山口県山口市矢原1284-1
フライス盤 自動車工		千葉職業能力開発促進センター (ポリテクセンター千葉) 千葉県千葉市稲毛区六方町 274
車体塗装		マツダ(株)防府工場 山口県防府市西浦888-1
精密機器組立て		セイコーエプソン(株) 長野県諏訪市大和 3-3-5
計 4 3 職種		8 会場

6 日程

平成17年10月28日(金)～10月31日(月)

- | | |
|---------------|---|
| (1) 10月28日(金) | 競技会場下見(選手は競技会場に集合)
開会式(アビリンピックと合同)
やまぐちリフレッシュパーク |
| (2) 10月29日(土) | 職種別競技実施(各競技会場) |
| (3) 10月30日(日) | 職種別競技実施(各競技会場)
採点及び審査委員会(大会本部事務局)
選手交流会(アビリンピックと合同) |
| (4) 10月31日(月) | 成績発表(閉会式会場:やまぐちリフレッシュパーク)
閉会式(アビリンピックと合同) |

一部競技は先行して行います。

7 参加選手の資格及び定数

- (1) 全国大会の出場資格は、次のいずれにも該当する者に与えるものとする。
 - イ 日本国籍を有する者であること。
 - ロ 昭和57年1月1日以降に生まれた者であること。
 - ハ 次のいずれかに該当する者のうち、都道府県職業能力開発協会（以下「都道府県協会」という。）から中央協会会長に推薦された者であること。
 - (イ) 都道府県ごとに実施される技能五輪予選大会（以下「予選大会」という。）で、優秀な成績を収めた者。
 - (ロ) 予選大会で競技が実施されない職種にあっては、優秀な技能を有する者。
 - ニ 過去の国際大会で同一職種の競技に参加したことがない者であること。
- (2) いずれの競技職種においても、競技実施に必要な選手の数は、原則として、7人以上とする。

また、出場する選手の数が、競技会場の許容人数を超えた場合は、中央協会において調整する。
- (3) 都道府県協会は、全国大会に出場する選手を取りまとめ、選手団を編成する。

8 参加費等

選手1人当たり一定額の参加費を徴収するほか、競技実施経費の多寡により、競技職種別に定める職種別負担金を徴収するものとする。

ただし、職業訓練施設、工業高等学校等の学生で、在職者でない者は、参加費を免除する。

9 表彰

全国大会における成績優秀な者及び選手団に対して、表彰を行うものとする。

- (1) 選手
 - イ 各競技職種の第1位から第3位の者及び第3位に準ずる成績を収めた者に対して、主催者賞を授与する。

なお、審査委員会において、特に優秀あるいは努力が認められた者に対して、別途、特別賞を授与することができる。
 - ロ 各競技職種の第1位の者に対して、厚生労働大臣賞を授与する。（予定）
- (2) 選手団
 - イ 最も優秀な成績を収めた都道府県選手団に対して、厚生労働大臣賞を授与する。（予定）
 - ロ 優秀な成績を収めた都道府県選手団に対して、厚生労働省職業能力開発局長賞を授与する。（予定）

10 併催事業等の計画（山口県独自実施事業）

この大会の開催地域の若年者に優れた技能を身近に触れる機会を提供するための事業として、別途併催事業等を実施する。

11 大会運営組織

(1) 大会主要役員

大会会長	三 好 俊 吉	(中央職業能力開発協会会長)
大会会長	二 井 関 成	(山口県知事)
大会副会長	菅 谷 頼 道	(中央職業能力開発協会副会長)
大会副会長	中 村 邦 夫	(中央職業能力開発協会副会長)
大会副会長	矢 野 弘 典	(中央職業能力開発協会副会長)
大会副会長	若 林 之 矩	(中央職業能力開発協会理事長)
大会副会長	萬 谷 英 幸	(山口県職業能力開発協会会長)
運営委員長	大 久 保 良 香	(中央職業能力開発協会常務理事)
技術委員長	梅 津 二 郎	(職業能力開発総合大学校長期課程部長)
運営副委員長	小 澤 真 一	(中央職業能力開発協会技能振興部長)
運営副委員長	和 田 卓 也	(山口県商工労働部長)
技術副委員長	亀 澤 典 子	(厚生労働省職業能力開発局能力評価課主任技能検定官)
技術副委員長	宮 本 義 三	(中央職業能力開発協会技能検定部長)
技術委員	八 木 健 一	(厚生労働省職業能力開発局能力評価課上席技能検定官)
	濱 崎 光 夫	(中央職業能力開発協会技能検定部企画管理課長)
	松 本 宇 市	(山口県東部高等産業技術学校)

(2) 委員会

運営委員会、技術委員会、審査委員会及び競技委員会を設ける。

(3) 事務局

事務局は、中央協会及び山口県商工労働部に置く。